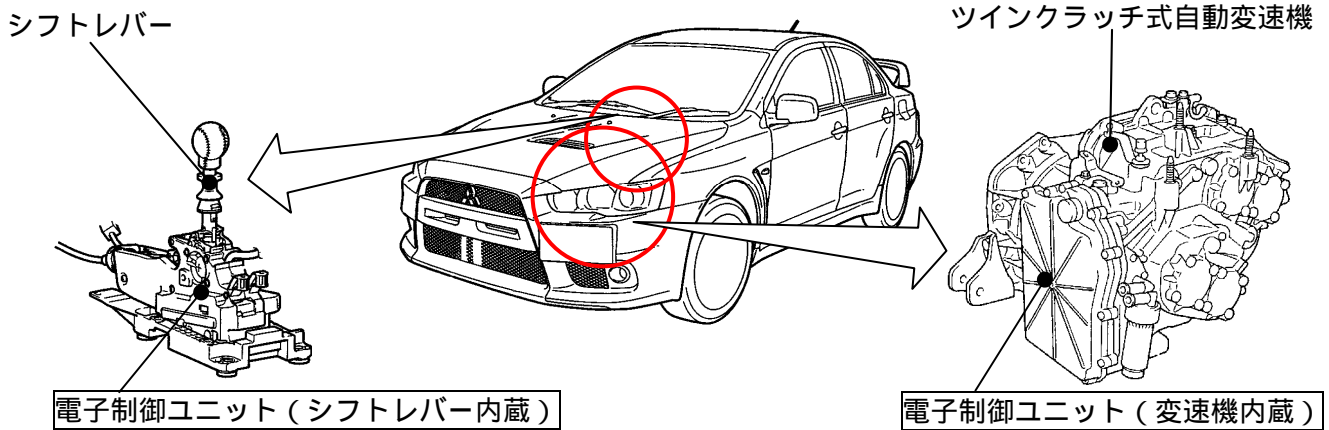


改善箇所説明図



ツインクラッチ式自動変速機において、シフトレバーをRレンジ（後退位置）に操作した場合に、後退用ギヤが噛み合わないときがある。この状態において、シフト位置表示がR（後退位置）と表示されるため、運転者はこの状態を認識できず、前下がりの坂道において車両が前進するおそれや、アクセルペダルを踏み続けている間に後退用ギヤが自動的に噛み合うと、急に後退するおそれがある。

後退用ギヤが噛み合っていない状態

	シフト位置表示	後退位置警告ブザー放鳴周期
改善前	<p>R表示点灯</p> <p>シフトレバー部</p> <p>インフォメーションディスプレイ部</p>	<p>約1秒</p> <p>オン オフ</p>
改善後	<p>R表示点滅</p> <p>シフトレバー部</p> <p>インフォメーションディスプレイ部</p>	<p>約0.5秒</p> <p>オン オフ</p>

改善の内容

全車両、電子制御ユニットのプログラムを変更し、後退用ギヤが噛み合っていないときは、シフト位置表示を点灯から点滅に、また、後退位置警告ブザーの間隔を通常より短い間隔に変えることにより、運転者に警報を発するようにする。また、後退用ギヤが噛み合わない場合があることについて、使用者に取扱い上の注意喚起をするとともに、取扱説明書を変更し、周知を図る。

注：図中の 内は改善部品を示す。

識別：フードヒンジ左側(助手席側)のボルトに白または黄色のペイント塗布する。